

学校教育目標
○自学 ○親愛 ○鍛錬

<今年度の研究課題>
自ら考え、ともに学び、
主体的に伝え合う生徒の育成
～学級経営と学習指導の充実をとおして～

【仮説1】
活気にあふれ、所属感のある学級経営ができれば生徒の自己表現力を高める。

【仮説2】
授業力を伸ばし、多面的・多角的な見方考え方ができ学力の向上につながる。

令和4年度学力向上グランドデザイン

AKB 全力で前川プライド∞

貢献するAKB A(あいさつ):相手意識の挨拶 K(きれい):きれいな環境 B(勉強):みんなが勉強

【今年度重点目標】授業力・学級経営の充実で学力向上

・各種学力調査、定期テストなどの伸びアップ(平均との差、伸び率、経年変化による向上 県学力学習状況調査10段階評価3以下15%以下)

・学年職員を中心とした生徒理解生徒指導・共通行動の徹底

三郷の学校経営
かけがえのない子らの命あずかり
夢をはぐくむ教育
<三郷の校長覚悟>
○準備力と徹底力
○前年度踏襲は後退
○成果と変容の数値化
<三郷の教育4つの礎>
○授業改善
○日本一の読書のまち三郷の推進
○家庭教育の充実
○夢への挑戦

MAEKAWA 学 習 (家庭学習)

【帰りの会】
1日の振り返りと学習計画の立案
(家庭学習内容とその時刻の計画)

前川ベーシックMB5 授業の復習・自由課題

前川ノートに家庭学習

【提出】

MB5テスト(課題テスト)
※定着確認テスト(年10回程度)
合格者→県作成ワークシートにチャレンジ
不合格者→確認テスト再チャレンジ

主体的学習の質的な向上

<授業内容の定着と学力向上>
○三郷の授業の心得の完全実施を目指す。
○思考の見える化を行う。
(発表・ノートへの記入で、視覚化)
○まとめ・振り返りを徹底する。
(自分自身の言葉で記録できる努力)
○県作成ワークシートの活用による前川学習(家庭学習)の質的向上と毎日の継続をする。
○MB5テスト、定期テストへの全力投球をする。
(「なげきアップ」の精神で補習等への積極的参加)
<学級組織の一員として>
○学級の一員としての責任と自覚を持ち、学級組織を支える一人になる。
○信頼関係づくりに励み、学級・学年集団づくりに貢献できる人材への成長<各種検定への挑戦>
○補習に参加し、英検等に挑戦する。

授業力の向上

<1単位時間の授業の質的向上>
○教職員相互の授業参観の実施
初任者・若手教員の授業改善(育成)とグット・ジョブ・ワークによる相互の信頼関係づくりの推進
○「三郷の授業の基本」による授業改善
まとめ振り返り時間の確保
○考えを深めて意見や考えをもつ主体的・対話的深い学びの授業づくり
○ICTを活用した個別最適化学習の促進
○読書活動を通して心を耕す指導の充実
<準備力と徹底力>
○板書計画の点検指導とその充実
○週案簿による授業計画の徹底
○コロナ禍でのオンライン学習の工夫と効果の検証

学力向上を支える土台づくり
所属感の醸成と学習環境づくり

学級経営の充実

【話し合い活動の実施年間6回以上】
・学級経営案の作成＝ビジョンと見通しの明確化
・計画的学級活動の時間の実施と充実
・行事を通じた学級内の人間関係の構築
・人間関係を円滑にする方法の指導(SSTやロールプレイによる自己啓発)
・学級集団の科学的分析とその活用
【学年職員全員による学年担任意識】
・相談員・SCと担任との緊密な連携、副担任との共通行動
・短学活・給食指導・清掃指導・登下校指導等の共通行動の徹底
・適材適所の学年分掌によるチームワーク行動と業務の効率化(生徒ファーストの視点)
・教育相談体制の充実

生徒会活動の充実

・生徒総会に向けた話し合い活動を充実させる。
・ボランティア活動への参加を促す活動を行う。
・ボランティアスピリットアワードへの挑戦を主体的に行う。

授業規律の徹底

【生徒が自ら学習環境をつくる習慣づくり】
<前川中>
授業の約束5か条(重点 2)
<三郷市>
授業の心得(重点 7)

MAEKAWA 学習の考え方
学力向上の三要素

【メタ認知】
自分の取組の振り返りによる自学習習慣の確立

【学習方略】
MAEKAWA 学習を通じて自分に合った学習法の習得

【学習意欲】
各テストにおける成功体験の蓄積

学力向上の三要素

メタ認知
学習意欲
学習方略

土台づくり
その他学力を支える

生徒指導体制の充実

★社会で許されないことは学校でも許されない
◎「学校の方針」に基づく生徒指導の推進
◎「毅然とした指導」と「粘り強い指導」の展開
◎「責任」を果たす指導の徹底
★安心安全な学校生活の保障
◎組織的な生徒指導・教育相談体制の充実
◎SC・SSW・外部機関との積極的連携
◎「学校生活に関するアンケート」の実施
◎学級経営の充実のためのQ-U調査の活用

読書活動の推進

★読解力・メタ認知力の向上、豊かな発想力・自他を尊重する知の育成
・全生徒14,000冊以上貸し出し、レファレンス数前年度比10%以上増
・朝読書の時間の確保…落ち着いた学習環境の徹底
・環境整備…「本と芸術の並木道」「本の十字路」
・授業において図書館利用を促進する
・学校図書館における朝の会の実施(朝読書)
・各種読書セット、家読ゆうびんの取組
・図書委員会による貸し出し方法の工夫